



竹槍訓練



押切のトーチカ跡



安楽平床の通信壕跡

もうひとつの11月1日 — 幻の九州上陸作戦 と志布志 —

もし終戦が2ヶ月以上遅れていたら、11月1日に何が起こっていたでしょう？

アメリカ軍が計画していた九州上陸作戦（オリンピック作戦）、その上陸予定地の一つがここ志布志湾であり、11月1日が作戦予定日でした。この九州上陸作戦を予想していた日本軍は志布志湾沿岸に防衛陣地を造っており、市内には今も戦争遺跡が残ります。

本展では実行されなかった九州上陸作戦と市内に残る戦争遺跡を紹介し、戦後80年を経てなお語り継ぐべき記憶を展示します。



権現島水際陣地跡



枇榔島に残る戦争遺跡



第86師団の退去

令和7年 8月13日（水）～16日（土）

8月19日（火）～31日（日）

観覧無料

コミュニティーセンター志布志市文化会館

◆ 観覧時間 9:00～20:00（16日は、17:00まで）

◆ 休館日 8/18（月）、8/25（月）